

2021年5月7日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

当社電磁開閉器における第三者認証登録内容に関する件

三菱電機株式会社は、当社の名古屋製作所 可児工場（岐阜県可児市）が製造する電磁開閉器^{※1}の一部機種の一部の部品において、米国の第三者安全科学機関である Underwriters Laboratories (以下、UL) に認証登録された樹脂材料とは異なる材料を使用していたことが、社内調査で4月26日に判明したので、お知らせします。

※1 モーターや照明などへの電気の供給を入り切りする電磁接触器と、過電流によるモーターの焼損を防止する保護機器（サーマルリレー）を組み合わせた機器

当社は本事案の判明後、直ちに当該機種の出荷を停止するとともに、ULへ報告を行いました。今後、販売代理店などの商流を通じて、対象となるお客様に報告を行ってまいります。

なお、現時点では、本事案に起因する事故は確認されておりません。安全・機能・性能に関しては、当社基準において問題がないことを確認しておりますが、UL等の協力を得て引き続き調査していきます。

当社は本事案を重く受け止め、原因を究明し、再発防止を策定次第、速やかに公表いたします。また、当社グループ内における同事象の有無について、外部の専門家の協力を得て点検いたします。

お客様や関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしていることを深くお詫び申し上げます。

対象機種（2021年5月7日時点）

機種名	型番	出荷台数
MS-T シリーズ 電磁開閉器オプション 補助接点ユニット	UT-AX2	約 82 万台
	UT-AX4	約 52 万台
MS-T シリーズ 電磁継電器	SR-T9 ^{※2}	約 25 万台
	SRD-T9 ^{※2}	約 49 万台
	S-2×T32 ^{※2}	約 7 万台
	SD-2×T32 ^{※2}	約 150 台

形名末尾に「BC」「SA」等（「SQ」除く）を付加している特殊仕様品を含みます。

なお、上記機種は JIS 規格に適合しております。

※2 UT-AX4 との組合せ機種

以上